

(様式 6 号)

## 動物実験の実施状況 (令和 5 年度)

1. 動物実験の実施件数			実施件数合計			36 件		
大中哺乳類			鳥類			その他		
動物種	件数	頭羽数	動物種	件数	頭羽数	動物種	件数	頭羽数
ウシ	17	1,701	ニワトリ	7	1,571			
ブタ	9	862						
ヤギ								
ヒツジ	1	5						
ウマ	2	10						

2. 動物実験の主な内容

[ウシ]

○「乳用牛の抗病性、長命連産効果などに関連する遺伝子解析とその実用化」及び「肉用牛の改良形質に関する遺伝子解析とその実用化」  
⇒DNA収集のため採血し、乳用牛は抗病性、長命連産効果などについて遺伝子解析情報との関連性を調査し、肉用牛は理化学特性データ等に関する遺伝子多型を調査した。(本所(改良技術課))

○「黒毛和種における短期肥育技術の実証試験」  
⇒出荷月齢を 26 カ月齢とする短期肥育技術の実証試験を実施した。(本所(管理課))

○「効率的な牛の育成改良に資する胚評価手法等の開発」  
⇒成牛由来体外受精胚から 2 種類の細胞採取方法を比較検討した。育成牛由来体外受精胚の生産成績を検討した。(本所(管理課))

○「日本短角種飼養農場における牛群の消化管内寄生虫及び住血原虫の浸潤状況、代謝プロファイルテストにおける血液性及び第一胃内微生物並びに腸内細菌叢の調査と生産性に関する研究」  
⇒標準的な飼養管理と牧草のみ給与の日本短角種を比較するため、血液生化学性状、糞中寄生虫卵、腸内細菌叢及び第一胃内微生物叢を比較した。(奥羽牧場)

○「除角クリームを使用した除角方法の検討」  
⇒除角クリームを用いた最適な除角方法を確立するため、除角前後の血中コルチゾール値等を収集した。(新冠牧場)

○「黒毛和種における科学的知見収集事業」  
⇒若齢去勢において尿路系の発達に与える影響を調べるため、血中テストステロン濃度、尿石症の発生状況等の基礎データを収集するとともに、鼻環装着及び鼻環牽引の影響を調べるために血中コルチゾール濃度や心拍測定を行った。(本所(種畜課))

[ブタ]

○「現場で活用できる簡易かつ安価なスマート畜産技術」  
⇒分娩前後の母豚及び生まれた子豚の各種兆候データを収集のためビデオカメラにより撮影した。(本所(管理課))

○「新たな採胚方法の検討について」  
⇒従来法(腹部正中線切開)による採胚と下臍部からの採胚について、反復採胚の影響の調査及び子宮灌流範囲と胚日齢の組み合わせによる最適な灌流範囲を検討した。(本所(管理課))

○「温暖化に適応した豚育種手法開発事業」

⇒暑熱指標の精密化と生産性への影響要因の特定に向け、豚舎内の温湿度データと豚の対応調整指標データの関連性を調査した。（茨城牧場、宮崎牧場）

[ヒツジ]

○「めん羊の精液保存法の改良による人工授精受胎率向上の試み」

⇒異なる保存方法（冷蔵用、凍結用及び添加物）で作製した希釈精液の精子生存性及び運動性を解析した。冷蔵精液を異なる輸送地の雌羊に簡易人工授精し、冷蔵精液の保存期間が簡易人工授精の受胎性に与える影響を検討した。（十勝牧場）

[ウマ]

○「フランス国産凍結精液（ペルシュロン種、ブルトン種）の精液性状および受胎成績に関する研究」

⇒排卵誘起を行った後、人工授精を実施した。（十勝牧場）

[ニワトリ]

○「鶏の改良形質に関する遺伝子解析とその実用化」

⇒DNA収集のために採血し、遺伝子型を解析する産肉性・産卵性能等を調査した。（本所(改良技術課)、岡崎牧場、兵庫牧場）

○「SNP 情報を利用した鶏の選抜」

⇒採血、体重測定と併せて産卵性能を調査した。（岡崎牧場）

○「白色コーニッシュ種の血液成分及び血中遊離アミノ酸と産卵率との関係調査」

⇒白色コーニッシュ（2系統）について、血液成分及び血中遊離アミノ酸と産卵率のデータを収集した。（兵庫牧場）

- 備考
- 1) この様式は、センターにおいて当該年度に実施した動物実験等の実施状況をまとめるものである。
  - 2) 「1. 動物実験の実施件数」の欄は、当該年度の動物実験等に供用した全動物種とその実験件数及び頭羽数を記載すること。
  - 3) 「2. 動物実験の主な内容」の欄は、当該年度に実施した主な動物実験について簡潔に記載すること。

## 令和 5 年度 動物実験に関する自己点検及び評価報告

動物実験委員会

### 1. 規程等

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 動物実験等法令及び基本指針に基づいた規程等が定められている。 <input type="checkbox"/> 規程等は定められているが、一部に改善すべき点がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ・独立行政法人家畜改良センター動物実験実施規程
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） ・基本方針に沿って、規程が適正に定められている。 ・外部有識者からの指摘や状況の変化に応じて、適切に規程改正を行っている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当なし

### 2. 動物実験委員会

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 規程に基づいた動物実験委員会が設置され、適切に運営されている。 <input type="checkbox"/> 動物実験委員会は設置されているが、一部に改善すべき点がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ・「動物実験計画書の審査について」 ・「令和 4 年度 動物実験実施報告書の審査、実験動物状況報告書の内容確認、動物実験に関する自己点検及び評価報告（案）について」他 ・動物実験委員会名簿
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） ・動物実験委員会の構成 動物実験等に関して優れた識見を有する者 2 名 実験動物に関して優れた識見を有する者 3 名 その他学識経験を有する者 2 名 ・委員会の実施状況（書面による審査等） 令和 5 年度動物実験計画書の審査 37 回（令和 5 年 4 月～令和 6 年 1 月） 令和 4 年度動物実験実施報告書の審査他 1 回（令和 5 年 10 月） 令和 4 年度の動物実験に係る外部検証結果 1 回（令和 5 年 12 月） 苦痛度カテゴリー改正について 1 回（令和 6 年 2 月） 令和 6 年度度動物実験計画書の審査 19 回（令和 6 年 2 月～令和 6 年 3 月） 以上のことより規程に基づき適正な委員会活動を実施していると判断した。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当なし

### 3. 施設等の維持管理

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 規程に基づき施設等は適切に維持管理されている。 <input type="checkbox"/> 施設等の維持管理に問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ・ 令和5年度実験動物状況報告書
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） ・ 令和5年度実験動物状況報告書の記載内容より、施設等は適切に維持管理されていると判断した。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当なし

### 4. 動物実験計画の審査及び実施

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 動物実験計画は、規程に基づき適切に審査、実施されている。 <input type="checkbox"/> 動物実験計画の審査、実施に関して問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ・ 令和5年度動物実験計画書 ・ 令和5年度動物実験実施報告書
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） ・ 試験設計の変更による供用数や処置数の変更などがある場合には、おおむね適切に計画変更手続きが行われていた。 ・ 規定上、供用数や処置数の増がある場合には修正した動物実験計画書（様式1）を提出し再度承認を受ける必要があり、3Rの理念に基づく供用数や処置数の減、実験の一部未実施がある場合には動物実験計画変更届（様式2）を提出して報告する必要がある。 ・ しかしながら、供用数の増や当初計画にない雄の供用が生じた課題が3件あった ・ また、実験処置の未実施や当初計画にある雄の供用を未実施の課題が4件あった。 ・ さらに、動物実験は年度毎に計画承認を受け年度毎にその実績報告が必要であるが、2年間分の計画内容で承認を受け（審査側は単年度分と認識）、今回1年間分の報告をしたために混乱を生じた課題が1件あった。
4) 改善の方針、達成予定時期 ・ 問題のあった課題8件については、動物実験委員会として指導を行う（令和6年10月～）。 ・ 供用数や処置数の変更、実験内容の変更などがある場合は、事務局に相談の上、必要な場合には計画変更手続きを行うようにと定期的にアナウンスを行う（毎年11月）。

## 5. 動物実験実施報告書

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 動物実験実施報告書の実施結果は適切に理事長に報告されている。 <input type="checkbox"/> 動物実験実施報告書の実施結果の報告に関して問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ・ 令和5年度動物実験計画書 ・ 令和5年度動物実験実施報告書
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） ・ 動物実験の終了後適切に報告書が提出されている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当なし

## 6. 実験動物状況報告書

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 実験動物状況報告書は理事長に報告されている。 <input type="checkbox"/> 実験動物状況報告書に関して問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ・ 令和5年度実験動物状況報告書
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） ・ 動物実験の終了後、適切に実験動物状況報告書が提出されている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当なし

## 7. 実験動物の健康及び安全の保持

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 飼養保管や輸送において、規程に基づき実験動物の健康・安全保持の措置が適切に行われている。 <input type="checkbox"/> 飼養保管や輸送において、実験動物の健康・安全保持に関して問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ・ 令和5年度動物実験実施報告書 ・ 令和5年度実験動物状況報告書
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） ・ 動物実験の終了後、適切に実験動物の飼養管理状況が報告されており、問題がないことを確認した。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当なし

## 8. 生活環境の保全

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 規程に基づき施設等及びその周辺の生活環境の保全に努めている。 <input type="checkbox"/> 施設等及びその周辺の生活環境の保全に関し問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ・ リスク管理対応計画 ・ 家畜改良センター環境報告書
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） ・ 悪臭等畜産公害に対するリスク管理対応計画が定められており、併せて環境負荷・環境配慮への取組状況を公表している。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当なし

## 9. 人への危害・環境の保全上の問題の防止

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 規程に基づき人への危害・環境の保全上の問題が適切に防止されている。 <input type="checkbox"/> 人への危害・環境の保全上の問題の防止に関し問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ・ 令和5年度動物実験実施報告書 ・ 家畜改良センター環境報告書
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） ・ 課題毎に人の安全確保への取組を報告しており、併せて環境負荷・環境配慮への取組状況を公表している。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当なし

## 10. 地震・火事等の緊急時の対応

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 緊急事態に備えた措置に関する計画が定められ、緊急時の対応に問題はない。 <input type="checkbox"/> 緊急事態に対する備え、対応に関して問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ・ リスク管理対応計画
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） ・ 地震・火事等の緊急事態に備えたリスク管理対応計画を定めており、緊急時の対応に問題はない。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当なし

## 1 1. 教育訓練

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 規程に基づいて、教育訓練が実施されている。 <input type="checkbox"/> 教育訓練は実施されているが、問題がある。 <input type="checkbox"/> 必要な教育訓練が実施されていない。 <input type="checkbox"/> 当該年度には、教育訓練が必要な者はいなかったため、実施せず。
2) 自己点検の対象とした資料 ・ eラーニングカリキュラム（「動物実験の基礎知識」、「動物実験の実施にあたり配慮すべきこと」） ・ eラーニング受講者台帳
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） ・ 研究機関における公的研究費の管理・監査に関するガイドラインの改正等を踏まえ、令和4年度からは、動物実験関係者は毎年eラーニングの受講を必須とした（受講者数：令和5年度230名）。eラーニングでは、各単元毎のテキスト末尾にあるテストで、80点以上取得で修了となる。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当なし

備考 該当する評価結果の□に✓印を記入すること。  
HP掲載時には動物実験委員会の実施状況を添付。

## 家畜改良センターにおける動物実験委員会の実施状況

家畜改良センターにおける動物実験委員会は、動物実験実施規程に基づいて設置され、提出された動物実験計画書の審査、動物実験実施報告書の確認等を行う。

令和5年度の動物実験に関する動物実験委員会は以下のとおり開催し、動物実験計画書の審査、動物実験実施報告書の確認、動物実験に関する自己点検・評価等を行った。

開催回	開催年月日	件数等
5年度		
第1回	令和5年4月14日	4件（5年度計画、委員会構成）
第2回	令和5年4月19日	2件（5年度計画）
第3回	令和5年4月24日	3件（5年度計画変更）
第4回	令和5年5月19日	1件（5年度計画）
第5回	令和5年5月17日	1件（ 〃 ）
第6回	令和5年5月22日	2件（5年度計画変更）
第7回	令和5年5月29日	1件（ 〃 ）
第8回	令和5年6月2日	1件（ 〃 ）
第9回	令和5年6月2日	1件（ 〃 ）
第10回	令和5年6月14日	1件（ 〃 ）
第11回	令和5年6月21日	1件（ 〃 ）
第12回	令和5年6月30日	1件（5年度計画）
第13回	令和5年7月5日	1件（5年度計画変更）
第14回	令和5年7月7日	1件（ 〃 ）
第15回	令和5年7月7日	1件（5年度計画）
第16回	令和5年7月19日	1件（ 〃 ）
第17回	令和5年7月19日	1件（ 〃 ）
第18回	令和5年7月20日	2件（5年度計画変更）
第19回	令和5年9月1日	1件（5年度計画）
第20回	令和5年8月23日	1件（5年度計画変更）
第21回	令和5年8月25日	1件（5年度計画）
第22回	令和5年8月25日	1件（5年度計画変更）
第23回	令和5年8月25日	1件（5年度計画）
第24回	令和5年9月15日	1件（5年度計画変更）
第25回	令和5年9月25日	1件（5年度計画）
第26回	令和5年10月4日	1件（5年度計画変更）



---

第27回	令和5年10月17日	1件（5年度計画）
第28回	令和5年10月17日	1件（5年度計画変更）
第29回	令和5年10月17日	29件（4年度報告書他）
第30回	令和5年10月20日	1件（5年度計画）
第31回	令和5年10月21日	2件（5年度計画変更）
第32回	令和5年11月22日	1件（5年度計画）
第33回	令和5年11月29日	1件（5年度計画変更）
第34回	令和5年11月29日	1件（5年度計画）
第35回	令和5年12月4日	外部検証結果
第36回	令和5年12月18日	1件（5年度計画）
第37回	令和5年12月27日	1件（5年度計画変更）
第38回	令和6年1月26日	1件（ 〃 ）
第39回	令和6年1月30日	1件（ 〃 ）
第40回	令和6年2月5日	1件（6年度計画）
第41回	令和6年2月15日	苦痛度カテゴリー改正
第42回	令和6年2月15日	1件（6年度計画）
第43回	令和6年2月22日	1件（ 〃 ）
第44回	令和6年3月1日	1件（ 〃 ）
第45回	令和6年3月4日	1件（ 〃 ）
第46回	令和6年3月4日	1件（ 〃 ）
第47回	令和6年3月4日	1件（ 〃 ）
第48回	令和6年3月4日	1件（ 〃 ）
第49回	令和6年3月11日	1件（ 〃 ）
第50回	令和6年3月11日	1件（ 〃 ）
第51回	令和6年3月11日	1件（ 〃 ）
第52回	令和6年3月11日	1件（ 〃 ）
第53回	令和6年3月15日	1件（ 〃 ）
第54回	令和6年3月15日	1件（ 〃 ）
第55回	令和6年3月15日	1件（ 〃 ）
第56回	令和6年3月19日	1件（ 〃 ）
第57回	令和6年3月19日	1件（ 〃 ）
第58回	令和6年3月21日	1件（ 〃 ）
第59回	令和6年3月21日	1件（ 〃 ）

---